金沢大学
バーチャルキャンパス

iOS 版
インストールマニュアル

2026 年 10 月 19 日 改訂版

iOS 版の導入、初回ログイン、追加データの取得、マイクの許可、更新と削除を説明します。まず本書の手順に沿って、体験を始める準備を整えてください。

準備が済んだら、iOS Android 共通 操作マニュアルへ進んでください。移動や会話、アバター選択、マイクテストの詳しい手順を確認できます。

目次

1　利用前の準備

2　TestFlight の招待からインストールする

3　初回ログイン

4　キャンパスと追加データを確認する

5　マイクを使えるようにする

6　アプリを更新する

7　削除する

8　導入・更新で困ったとき

1　利用前の準備

iPhone・iPad では、大学・授業担当者から届く配布案内に従って導入します。TestFlight の招待で配布された場合は、以下の手順を使用します。端末の対応 OS と空き容量は、配布画面の条件を確認してください。ダウンロードには Wi-Fi を推奨します。

Apple Account はアプリの入手に、大学のアカウントはアプリ内の SSO ログインに使用します。

2　TestFlight の招待からインストールする

1. iPhone・iPad の App Store で Apple の「TestFlight」を入手します。
2. 利用する端末で、大学・授業担当者から届いた招待メールまたは参加リンクを開きます。
3. 案内に従って TestFlight を開き、招待を受け入れます。引き換えコードが案内されている場合は、TestFlight の案内に従って入力します。
4. 対象が「金沢大学バーチャルキャンパス」であることを確認し、「インストール」をタップします。
5. 完了後に「開く」をタップします。次回からはホーム画面・アプリライブラリのアイコンから起動できます。

TestFlight の招待で導入するアプリは、招待を受け入れてからインストールします。利用できない旨が表示された場合は、参加対象のアカウントと招待の有効性を配布担当者に確認してください。Apple の TestFlight 利用方法

正式な App Store のアプリページを大学から案内された場合は、そのページでアプリ名・提供元を確認し、「入手」または再ダウンロードのボタンから導入します。配布方法の切り替えが案内されたときは、その案内を優先してください。

3　初回ログイン

起動時に「学習活動データの記録について」が表示された場合は、内容を読んで「確認しました」を選びます。

1. アプリのログイン画面で「ログイン(ブラウザで認証)」をタップします。
2. サインインの確認が表示された場合は、大学の認証へ進む操作を許可します。
3. アプリ上に開く認証画面で大学の認証を完了します。
4. 認証画面が閉じてアプリへ戻り、追加データの案内が表示されたら、本書の「キャンパスと追加データを確認する」に従って準備を完了します。

5. タイトル画面が表示されたら、体験を開始します。

認証画面をキャンセルした場合は、アプリのログイン画面から再試行できます。入力済みの認証画面が残った場合は、ページ上の案内に従って完了してください。

4　キャンパスと追加データを確認する

1. 「追加データのダウンロード」が表示された場合は、キャンパス名とダウンロードサイズを確認します。通信が安定した Wi-Fi 環境で「今すぐダウンロード」を選びます。
2. 進捗表示が完了するまで待ちます。必要なデータが保存済みの場合、ダウンロードの確認は表示されません。
3. 失敗した場合は通信状態を確認し、「再試行」を選びます。「ログイン画面へ戻る」を選ぶと、キャンパスには入らずログイン画面へ戻ります。

追加データの取得とアプリ本体のアップデートは別の操作です。追加データを取得した後も、タイトル画面でアプリ本体の更新を案内されることがあります。

5　マイクを使えるようにする

音声で参加するときは、マイクの使用確認で許可を選びます。後から変更する場合は、iPhone・iPad の「設定」→「プライバシーとセキュリティ」→「マイク」で本アプリのアクセスをオンにします。アプリを開き直し、アプリ内の音声設定とマイクテストを確認します。Apple のマイク権限の説明

6　アプリを更新する

TestFlight から導入した場合は、TestFlight で本アプリを開き、「アップデート」が表示されていればタップします。必要に応じて本アプリの自動更新を有効にします。TestFlight の各ビルドには最大 90 日の利用期間があるため、期限切れの場合は利用可能な新しいビルドに更新してください。Apple の TestFlight 更新・有効期間の説明

App Store から導入した場合は、App Store のアプリページから更新します。アプリ内に「アップデートが必要です」と表示されているときは、更新完了後にアプリを開き直してください。更新が配信先にまだ表示されない場合は、配布担当者へ確認します。iOS 版の更新は TestFlight または App Store で行います。

7　削除する

ホーム画面・アプリライブラリで本アプリを長押しし、「アプリを削除」から削除を確定します。「ホーム画面から取り除く」だけでは端末から削除されません。再インストール時は、利用中の配布方法から導入し直します。Apple のアプリ削除手順

8　導入・更新で困ったとき

状況	対処
TestFlight にアプリが表示されない	招待メール・参加リンクを開き直し、参加対象とアカウントを確認します。
ビルドの有効期限が切れた	TestFlight に新しいビルドがないか確認し、なければ配布担当者へ連絡します。
インストール・更新が終わらない	通信・空き容量・端末の対応条件を確認します。
認証画面が途中で閉じた	アプリの「ログイン(ブラウザで認証)」からもう一度操作します。
更新後も多人数体験を利用できない	アプリの版と TestFlight のビルド番号、エラーの文面を配布担当者へ伝えます。